

奈良県感染症情報

平成 26 年 第 37 週(9 月 8 日～ 9 月 14 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 定点把握(月報告)対象疾患報告状況(8月)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	1.65	(1.82)	➔	➔	➔	⬇
2	咽頭結膜熱	0.71	(0.85)	➔	↗	↘	⬇
3	A群溶連菌咽頭炎	0.62	(0.65)	➔	➔	⬆	↘
4	RSウイルス感染症	0.47	(0.35)	⬆⬆	⬆⬆	⬆⬆	⬇
5	突発性発しん	0.35	(0.38)	➔	↗	➔	⬇

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➔**横ばい、**↘**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

RSウイルス感染症の報告が県北・中部で増えてきました。本格的なシーズンを迎えるまで今後しばらくは、増加傾向が続くとみられます。

咽頭結膜熱が例年より高いレベルで推移しています。特に葛城保健所管内が多く、ついで奈良市保健所管内が多くなっています。県全体で見ても、比較的報告が少なかった昨年同時期(定点当たり報告数で0.1~0.2)に比べると多くなっています。患者報告は5歳以下の幼児が中心ですが、成人も感染します。

咽頭結膜熱は、5~7日の潜伏期の後、発熱、頭痛、食欲不振、全身倦怠感とともに、咽頭痛、結膜炎、目やになどの症状が3~5日間程度続きます。咽頭結膜熱はプール熱とも呼ばれ、プールの水から感染することがよく知られています。また、他のウイルスと同様にタオルの共用でも感染が拡がります。水泳前後のシャワーをきちんとすることが大切です。近年は、屋内プールの利用も増えていることから、夏期以外でもプールでの感染予防は心がけるようにして下さい。

~デング熱について(続報)~

東京都代々木公園周辺を中心に、感染が報告されているデング熱の患者報告が131人(9月17日発表分まで)となりました。この方々で代々木公園周辺への訪問歴がわかっている方は、119人で(新宿中央公園など他の地域や感染地域が不明の方が12人)、このうち8月末に代々木公園での感染が報道された後、9月1日以降に代々木公園周辺へ行ったとされる方は12人で、その他のほとんどが8月10日以降の8月中に行った方々です。潜伏期間が3~7日とされており、発病から10日前後してから公表されている事を考えると、もうしばらく患者報告は続くとみられますが、デング熱が報道された後に行ったとされる方々の患者報告は、少なくなっていくと思われます。

デング熱は、蚊に刺されないように予防すれば防げる感染であり、また拡大も防止できます。また、海外(特にインドネシア、フィリピン、タイ、スリランカなどでは年中流行しています。)へ渡航する方は、現地で蚊に刺されないように、長袖長ズボンの着用と虫除け剤の使用を心がけてください。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 37 週 9 月 8 日 ~ 14 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	11	16	11	11	3	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症	16 (0.47)	7 (1.00)	4 (0.40)	2 (0.29)	3 (0.43)			
咽頭結膜熱	24 (0.71)	7 (1.00)	6 (0.60)		10 (1.43)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	21 (0.62)	11 (1.57)	2 (0.20)	2 (0.29)	5 (0.71)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	56 (1.65)	10 (1.43)	14 (1.40)	10 (1.43)	21 (3.00)		1 (0.50)	
水痘	8 (0.24)	3 (0.43)	2 (0.20)		3 (0.43)			
手足口病	6 (0.18)		1 (0.10)		5 (0.71)			
伝染性紅斑	2 (0.06)		2 (0.20)					
突発性発しん	12 (0.35)	2 (0.29)	5 (0.50)	2 (0.29)	3 (0.43)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	4 (0.12)	1 (0.14)	2 (0.20)				1 (1.00)	
流行性耳下腺炎	6 (0.18)	3 (0.43)	3 (0.30)					
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.67)	1 (1.00)	3 (1.00)		1 (0.50)		1 (1.00)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、郡山1、葛城1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	後天性免疫不全症候群1件(桜井1)

❖ 第 37 週のトピックス ❖

デング熱診療ガイドライン(第1版)について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/000057970.html>

届出基準の改正(全数報告対象疾患の追加等)(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou1/pdf/0912-1.pdf>

- ・「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」、「水痘(入院例に限る。）」、「播種性クリプトコックス症」の届出基準を追加(全数報告へ)
- ・「薬剤耐性アシネトバクター感染症」が基幹定点報告から全数報告へ

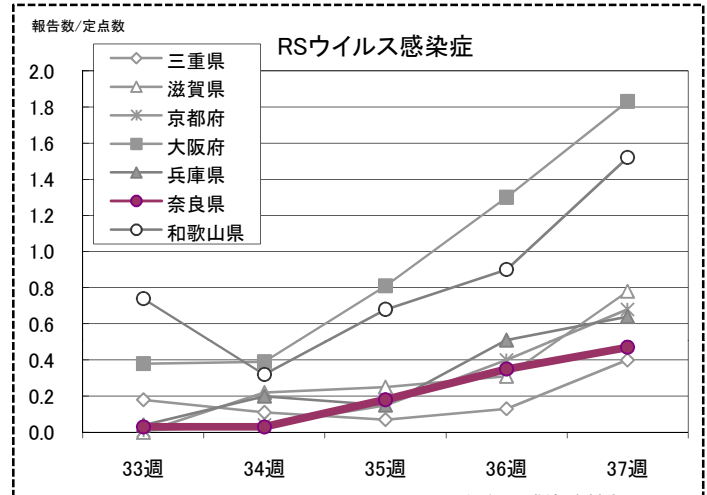
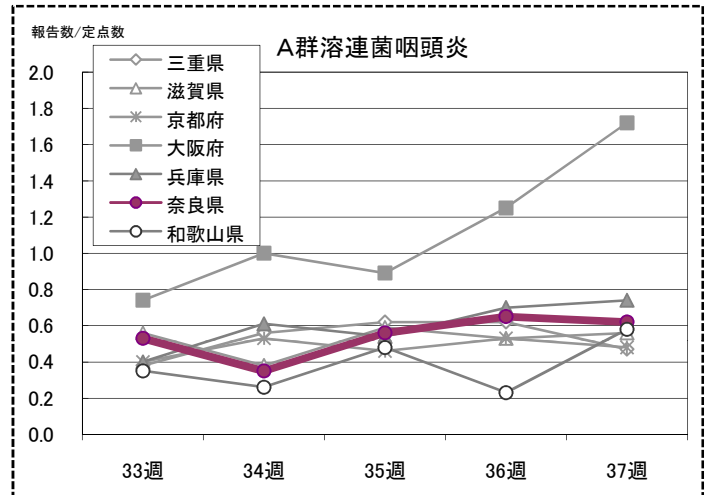
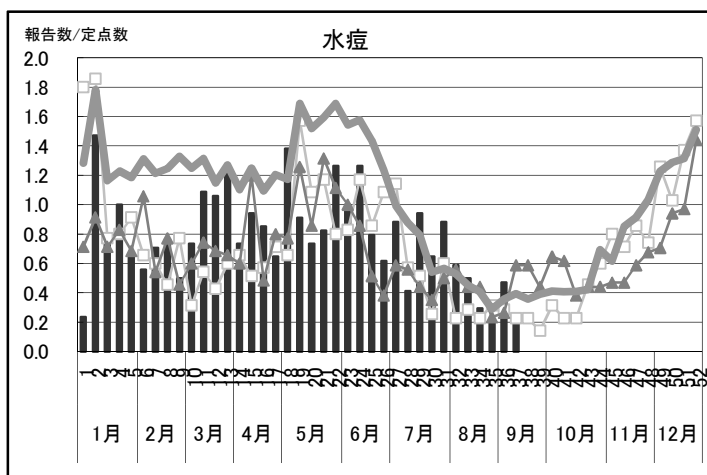
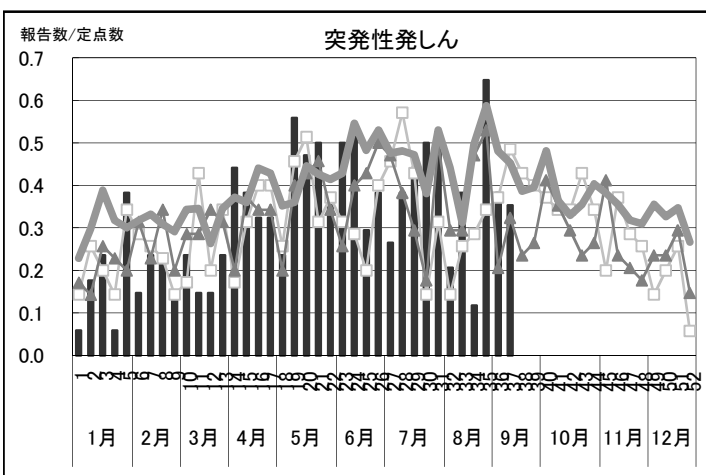
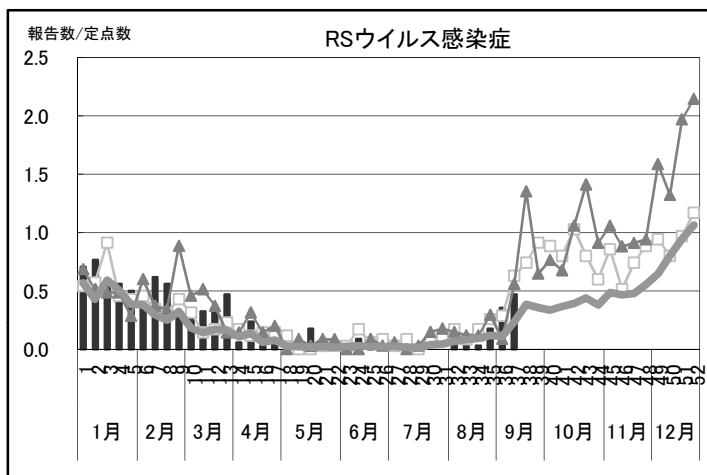
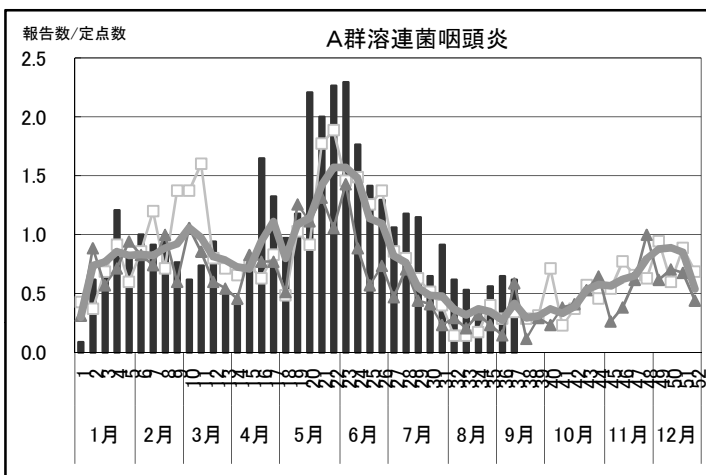
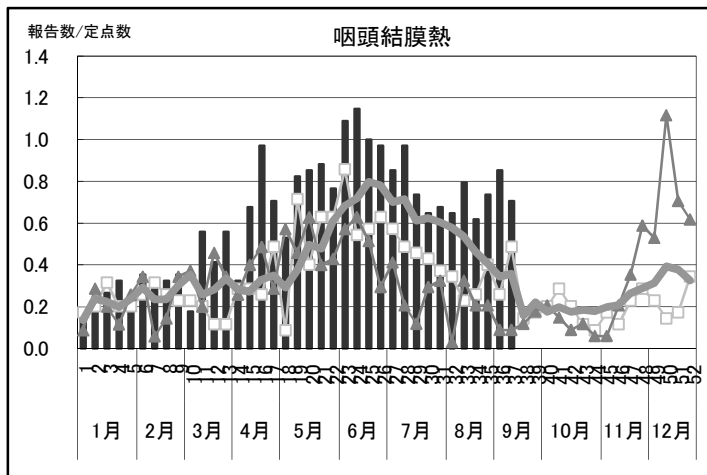
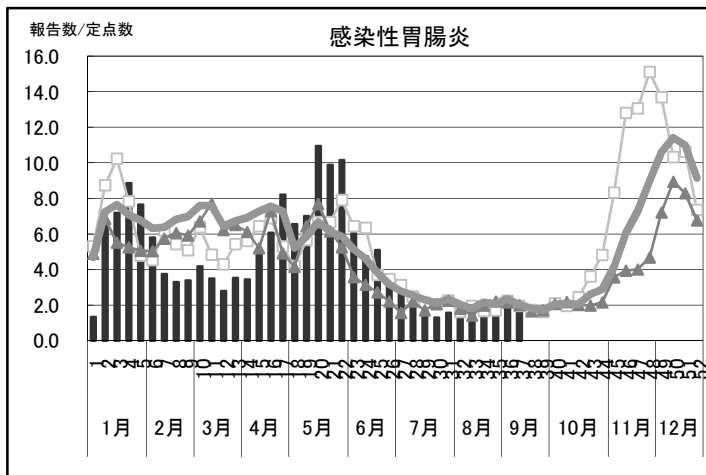
上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計		
インフルエンザ	男																						5966		
	女																							5983	
RSウイルス感染症	男	2	2	3		1																	8	154	
	女		3		3	1	1																	8	135
咽頭結膜熱	男	1		1	2	2	1	1					2											10	436
	女	1	1	3	5	1	2						1											14	354
A群溶連菌咽頭炎	男				2	1	1	2	1	4	1	2	1	2	1									11	676
	女				1	1	1	1	4	1		1	1	1										10	603
感染性胃腸炎	男	1	3	5	3	2	4						2	1	10									31	2989
	女	1	4	5	2	1	1						4	4	3									25	2756
水痘	男			1	1																			2	522
	女		1	1	2	2																		6	458
手足口病	男			2		1																		3	86
	女		1	1		1																		3	64
伝染性紅斑	男							1	1															2	37
	女																								
突発性発しん	男		3	1																				4	218
	女		1	7																				8	187
百日咳	男																								
	女																								1
ヘルパンギーナ	男				1	1	1																	2	656
	女					1																		2	586
流行性耳下腺炎	男					1			1				1		1									4	81
	女				1	1																		2	70
急性出血性結膜炎	男																								
	女																								
流行性角結膜炎	男													1		1								3	62
	女																				1			3	83
細菌性髄膜炎	男		1																					1	5
	女																								1
無菌性髄膜炎	男																								5
	女																								1
マイコプラズマ肺炎	男																								4
	女																								3
クラミジア肺炎	男																								
	女																								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																								18
	女																								18

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 8 月

	奈良県						上段：報告数														累計は、2014年1月からの累計					
	北部		中部		南部		(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																			
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性感染症定点数	9	3	2	2	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	3 (0.33)			3 (1.50)		...	男							1	2									3	37	
						...	女																		14	
性器ヘルペス	3 (0.33)			2 (1.00)	1 (0.50)	...	男								1	1								2	14	
						...	女									1								1	15	
尖圭コンジローマ	3 (0.33)	2 (0.67)			1 (0.50)	...	男							1	1									2	14	
						...	女								1									1	8	
淋菌感染症	2 (0.22)	2 (0.67)				...	男										1					1		2	32	
						...	女																			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	27 (4.50)	16 (16.00)	1 (0.50)	5 (5.00)	5 (5.00)	...	男	2				1				1			1		2	2	9	18	147	
						...	女						1									2	2	6	9	75
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	12 (2.00)		8 (4.00)	2 (2.00)	2 (2.00)	...	男	1									1						3	3	8	64
						...	女			1			1											2	4	33
薬剤耐性緑膿菌感染症	1 (0.17)		1 (0.50)			...	男																1	1	5	
						...	女																			2
薬剤耐性アシネトバクター感染症						...	男																			
						...	女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24

